平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	060302040 予算コード 01039800	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価B
事務事業名	排水施設管理事業) 有効性	Δ.	今後の雨水整備に伴い、既設水路から雨水菅への取り込み箇所の増加でス
担当課	上下水道総務課		府支出金		Α	クリーン設置数も増え、維持管理の重要性がさらに高くなる。浸水対策用
根拠法令等	市単独事業		市債	効率性	В	雨水ポンプについては、維持管理を適正に行い、浸水防除に努める必要が
		歳出(千円)	その他	3		ある。
		人件費総額 16,193		9 妥当性	A	
			減価償却費)	, ,	
			事業費 33,47	受益者負担	該当なし	
事務事業類型	施設管理事業	フルコスト(千円)	49 67	2 緊急性	_	事務事業実施内容
		市民1人当りコスト(円)			С	し渣(ゴミ)と沈砂の収集を行う事により、浸水防除に努めた。また、大
対象		活動指標	H27実績	公的関与	_	阪湾へのゴミの流出を抑える事により公共用水域の水質保全に努めた。
その他	対象数	し渣(ゴミ)と沈砂の収集	と処分量 277.4	1	Α	
スクリーンは市内一円に設置(100箇所)		管理する浸水対策用ポン	ンプ台数 7.0	実施主体・委託化	D	
事業の内容						
①市内一円スクリーン清掃業務 水路の通水阻害とならないよう、適				他の事務事業との関連	Α	
宜スクリーン清掃を行う。		D con He low	1168-1-14		, ,	
②浸水対策用ポンプ点検業務 雨水が未整備で過去に浸水が集中して		成果指標	H27実績	透明性	В	
発生したため、その対策として、浸水対策用雨水ポンプを設置。降雨		し盆(コミ)と沈砂の	277.4			
時に適正に稼動するよう定期的に保守点検(5回/年 5箇所7台)		適正に稼動する浸水対策用ポ	ンフ台数 /	財政健全化計画	該当なし	
している。				財政健全化の取組		
③円田川排水ポンプ設備維持管理業務 施設が適正に稼動するよう定					該当なし	
期点検を実施。ゴミを当ポンプ場で引き上げ処分する。		コスト指標	H27実績	改革改善プラン達成度		
事業の目的			(ゴミ)と沈砂の処分量当り経費 172.054.0		以単以音フノン達成度 該当なし	
	上や家屋の浸水防止とそのための施設の適正な管理	管理する浸水対策用ポンプ台数				
	美化の推進とそのための施設の適正な管理			1		